さいたまスーパーアリーナにおける感染防止対策報告

令和３年１月１１日

イベント主催者：RIZIN　FIGHTING　FEDERATION

指定管理者：株式会社さいたまアリーナ

１．試合概要

日　　時：令和２年 12 月 31 日（木）　12:30 開場、14:00 開始　22:29 終了

イベント名：Yogibo presents RIZIN.26

来 場 者 数：9,978 人（上限 約 10,000 人）

２．感染防止対策

日本スポーツ協会が作成した「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」、及び「さいたまスーパーアリーナ公演開催ガイドライン」に基づき、主に以下の対策を実施しました。

＜主な対策（来場者向け）＞

- ✓ カウントダウン中止など最寄り駅終電時間に配慮した公演時間の設定
- ✓ 会場内でのマスク着用の義務付け
- ✓ 手指消毒剤の設置によるこまめな手指消毒
- ✓ 会場内での社会的距離の確保のお願い（座席は市松模様にて配置、座らない席への貼り紙設置）
- ✓ 入場時のサーモグラフィー等での検温（体温 37.5 度以上等の場合入場お断り）
- ✓ チケットの電子チケット化
- ✓「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」の登録の推奨
- ✓「埼玉県 LINE コロナお知らせシステム」の登録の推奨
- ✓ 来場者全員に来場者情報登録フォームの入力（氏名、電話番号など）
- ✓ 場内空調管理及び客席扉開放による換気促進
- ✓ トイレ、売店での社会的距離確保のための目印の設置
- ✓ 館内はソフトドリンクのみ販売し、食べ物は販売しない
  （メインアリーナは自席での水分補給のみ可、食事は不可）
- ✓ コミュニティアリーナ内に感染防止対策を施した飲食可能エリアを設置し、そこでのみ食事を可とする（長期滞在を避けるため、机の配置は行わない。大会終了前に close）
- ✓ グッズ販売はコミュニティアリーナ内にエリアを設け、待機列の社会的距離確保や販売ブースでの感染防止対策を徹底
- ✓ 館内の常設喫煙所の使用禁止（NE、NW ゲート屋外に仮設喫煙所を設置）
- ✓ 場外・場内大型ビジョン、及びコンコースモニターによる感染防止対策のご案内
- ✓ 禁止行為のアナウンス：選手へのサイン・写真撮影・握手・ハイタッチ等の行為、花道・選手入退場口への駆け寄り、試合会場・宿泊先などの選手の入待ち、出待ち行為、イベント中の大きな声での会話・応援等
- ✓ 上記の禁止事項を守られない方、その他、選手や他のお客様のご迷惑となるような行為をされた場合は、退場を依頼
- ✓ 規制退場の実施（券種もしくは座席番号ごとによる）
- ✓ 分散退場の実施（退場ゲートの分散（A、B、Nゲート）、最寄り駅であるさいたま新都心駅及び北与野駅双方への分散帰宅アナウンス）

※その他の対策については RIZIN 公式 HP をご確認ください。

RIZIN 公式 HP： https://jp.rizinff.com/_ct/17420172

３．開催結果

（１）入退場時

・主催側の開場時間が遅れたことにあわせ、普段に比べ開場時に入場が集中したこと、さらには入場ゲートの検温器などの列が結果として不足していたことなどから、１時間以上にわたり長い待機列が発生しました。

・入場の際、検温、手指消毒、来場者情報登録確認については徹底されていましたが、一部のレーンで検温器の充電が切れた際のバックアップがスムーズにいきませんでした。

・退場ゲートの数を増やし、分散退場が行われたため、さいたま新都心駅や北与野駅に至るまでのデッキ上及び改札ではスムーズに人が流れていました。

（２）会場内の様子

・市松模様の座席配置については概ね守られ、自席での食事禁止についても特に下段席では概ね守られていました。

・開演前や開演中、主催者のアナウンスにより注意事項遵守の呼びかけが再三再四、繰り返し行われていたにもかかわらず、特に上段席でマスクを外して喫食をする者、大きな声で発声し観戦する一部の観客が見られました。

（３）物販・トイレなど

・会場内ではソフトドリンクのみ販売、メインアリーナでの食事は不可（水分補給は可）とし、コミュニティアリーナ内に設けられた飲食可能スペーススペースにてルールを守り飲食をしていました。

・試合の合間が都度あったため、トイレ周辺では待機列はほぼ発生しませんでした。

・コミュニティアリーナ内に設けた物販エリアでは待機列は発生しましたが、足元の目印により一定の距離が保たれていました。入口で入場者数を調整したため、密な状態とはなりませんでした。

・物販・飲食エリアの出入口では、都度、手指消毒が行われていました。

（４）その他

・「COCOA」及び「埼玉県 LINE コロナお知らせシステム」のポスター及びＱＲコード等が会場内外に掲示されていました。

４．改善・見直しの内容

✓ 入場ゲートの受付体制を再検証し、スムーズな入場ができるよう改善します。

✓ 検温器の故障等に速やかにバックアップできる体制を検討します。

✓ 館内を巡回、声出しなどをしている観客に注意喚起をするスタッフの体制見直しを行います。

✓ 引き続き感染リスクが回避できるよう、感染対策の検討をしてまいります。